



ID: 1249

科目名	発育発達学【26年度生用】			コード			
英語表記	Human growth and development						
担当教員名	大金 朱音			年度	平成26年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態			
授業概要							
乳幼児から高齢者までの身体の形態および機能の発育発達の特徴について解説する。さらに、発育発達期の身体・心理的特徴などについても説明し、成人期以降における運動能力および身体の加齢変化と疾病との関連性も学習させる。							
到達目標							
幼少期から成人期までの基本動作や身体作業能力の発達について、その特徴を理解し考察できる能力を身につける。また、発育発達期に適した運動プログラムや中高年者や女性に適したスポーツを立案することができる。							
授業計画							
第1回	発育発達について(身体的特徴、心理的特徴)						
第2回	出産と新生児						
第3回	乳幼児の運動能力の発達						
第4回	幼児の運動能力と測定項目						
第5回	体力の構造と測定						
第6回	形態の発育、機能の発達(プログラム)						
第7回	運動能力構造の変化						
第8回	女性とスポーツおよび発育発達の男女差						
第9回	身体発達に影響する要因と問題(ケガや病気)						
第10回	肥満とダイエット(中高年者とスポーツ)						
第11回	生活習慣病						
第12回	現代の健康問題						
第13回	飲酒と喫煙						
第14回	老化						
第15回	総括						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席、授業態度、レポート、試験を総合的に判断して評価する			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				10	10	40	40
授業外学習			テキスト、教材				
			必要に応じて資料を配布する				
参考書			受講生へのメッセージ				
青柳 領著「子どもの発育発達と健康」ナカニシヤ出版							
キーワード							